（令和８年４月版）

ＣＬＬ活動記録票

令和 ＿＿＿年度 より参加

学科（　　）学生番号（　　）氏名（　　）

活動名	
（1）事前学修	令和　年　月　日（　：　～　：　）①（　　）時間

今回の活動で養うことが期待できると思う資質・能力（CLL 活動のしおり参照）	担当教員印
□A.地方創生マインドの養成　□B.問題発見力　□C.問題構成力 □D.情報収集力・問題解析力　□E.評価力 □F.コミュニケーション能力　□G.実行力・解決力	

活動に対する個人目標（参加の動機や活動の終了時に自分がどうなっていたいか等）

（2）活動の記録	時間数	移動時間	1日計	内容
（例）6月　10日　9：30　～13：30	4	0.5	4.5	現地打合せ
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
月　日　：　～　：				
②小計				時間

（3）担当教員（実施主体）の確認（サイン）

令和　年　月　日　担当教員（実施主体担当者）　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

（4）事後学修	令和　年　月　日（　：　～　：　）③（　）時間	地域課題学修支援室
（5）総合計活動時間（①＋②＋③）	時間	

記録欄がいっぱいになった場合には別紙を利用してください。

振り返り（自己評価）シート

今回取り組んだ活動を振り返って、各項目に 1～5 の数字を記入しなさい。

5：非常によく出来た　4：よく出来た　3：どちらでもない

2：あまりできなかった　1：全くできなかった　0：該当しない

A.地方創生マインド		
	今回取り組んだ地域の課題を理解できたか。	
	その課題について他の人に説明できるか。	
	その課題解決に今回の活動がどう役立つのかを説明できるか。	
B.問題発見力		
	活動を進めていく中で問題をみつけることができたか。	
C.問題構成力		
	問題に対して 1 つではなく複数の解決法を考えることができたか。	
D.情報収集力・問題解析力		
	問題を解決するために適切な手段で情報を収集することができたか。	
	問題を論理的に整理し、解決に向かう方法を考えることができたか。	
E.評価力		
	複数の問題解決手法を比較したうえでよりよい解決策を考えることができたか。	
F.コミュニケーション能力		
	メンバーや実施先と積極的に関わりを持とうとすることができたか。	
	場や相手に応じた挨拶や言葉遣いなどができたか。	
	他のメンバーや実施者の話をしっかりと聴けたか。	
	他のメンバーや実施者に配慮しながら、自分の考えを伝えることができたか。	
G.実行力・解決力		
	他のメンバーと協力して取り組むことができたか。	
	この活動に積極的に貢献することができたか。	
その他		
	提出物、集合時間など期限を守ることができたか。	
	社会の一員として自覚と責任をもって行動することができたか。	

感想と今後の課題（表面の「活動に対する個人目標」を確認し、達成できたこと、できなかったこと等）

※記載された内容は報告書及び本学 HP 等に掲載することがあります。

皇學館大学　地域課題学修支援室